

日本体育協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー 資格更新のための義務研修について

第 41 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会は、日本体育協会公認スポーツドクターおよび公認アスレティックトレーナー資格更新のための義務研修の一つとなります。

資格をお持ちの方は、ご自身の義務研修受講状況をご確認のうえ、未受講の方は下記の通り手続きをしてください。

<義務研修受講修了申請方法>

- ① 指定演題（次ページ参照）を合計 4 時間（240 分）以上聴講してください。各セッションは最初から最後まで聴講することが条件となります。
 - ② 学会会期中、参加受付横にて「出席確認カード」（両面 1 枚）を配布いたします。「出席確認カード」に必要事項を記入のうえ、コピーを本会まで郵送または FAX にて送付してください。その際、表面に学会受付で受け取ったネームカードのコピーを貼付してください。
- ※ 公認アスレティックトレーナーの方は一次救命処置資格の認定証（コピー可）も貼付してください（お持ちでない方は平成 28 年 3 月 31 日までに必ず取得してください）。
- ※ 「出席確認カード」は日本体育協会の HP からダウンロード可能です。

<送付先>

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1
日本体育協会スポーツ指導者育成部
スポーツドクター担当/アスレティックトレーナー担当
FAX：03-3481-2284（TEL：03-3481-2226）

<送付期限>

2015 年 9 月 24 日（木）

<研修受講状況および資格有効期限確認方法等>

- 指導者マイページよりご確認ください。
指導者マイページ URL⇒ <https://my.japan-sports.or.jp/login>
- 登録状況および指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。
TEL：03-5148-1763（公認スポーツ指導者登録係）
- 指導者マイページを利用したことがない方は、ログイン画面より是非ご登録ください。
- 既に有効期限が切れている方は、資格の更新にあたり「再登録申請書」の提出および再登録料が別途必要となる場合があります。出席確認カードを提出後、日本体育協会までお問い合わせください。
- マイページ上の義務研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付期限から 2 週間程度お時間をいただきます。予めご了承ください。

〒150-8050

東京都渋谷区神南 1-1-1 日本体育協会
スポーツ指導者育成部(スポーツドクター・AT 担当) 行
出席確認カード在中(第41回日整会)

【送付用 1/2】

FAX 送信先:03-3481-2284

送付期限:2015年9月24日(木)

※郵送の際は、上記を切り取ってご使用ください。

日本体育協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー 義務研修
第41回日本整形外科スポーツ医学会学術集会

出席確認カード

登録番号(7桁)								生年月日(西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								

<義務研修の修了実績について>

- ① 以下の指定演題を**合計4時間(240分)以上**聴講してください。
- ② 聴講した演題に「○」をつけ、聴講時間の合計を記入してください。
※ 学会の抄録集に掲載した指定演題に誤りがありました。シンポジウム01~07 および教育研修講演01は9月11日(金)の開催となります。ご注意ください。
- ③ **所定の欄に学会受付で受け取ったネームカードのコピーを貼付のうえ、9月24日(木)までに**日本体育協会へ郵送またはFAXにて送付してください。
※ 「出席確認カード」(本紙)は日本体育協会のHPからもダウンロード可能です。
- ④ マイページ上の義務研修受講状況の反映には、**送付期限から2週間程度**お時間をいただきます。予めご了承ください。

<ネームカード貼付欄>

- ※ **必ず学会のネームカードのコピーを貼付してください。参加証・領収証・領収証控は不要です。**
- ※ **公認 AT は BLS 資格証明書(写)を併せて貼付してください。**

裏面も必ずご覧下さい。

＜指定演題＞

9月11日(金)

シンポジウム04	疲労骨折に対する診断、治療	第4会場	9:10	10:40	90	
特別講演01	手関節周囲スポーツ損傷の診断と治療	第1会場	9:35	10:35	60	
教育研修講演02	整形外科医にも必要なドーピング防止の知識	第3会場	9:35	10:35	60	
招待講演01	Hip arthroscopy for extra-articular hip disease	第2会場	9:35	10:35	60	
教育研修講演03	スポーツ整形外科における画像診断のポイント	第3会場	10:45	11:45	60	
招待講演02	Management of Ankle Osteoarthritis	第2会場	10:45	11:45	60	
ランチョンセミナー01	スポーツにおける頸部傷害—発生機序と予防対策—	第1会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー02	アスリートにおけるgroin pain(股関節部痛を含む)の診断	第2会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー03	スポーツと腰椎分離症:フィールド復帰のための方程式	第3会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー04	アスリートの肩関節外傷・障害の特徴とその対処法	第4会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー05	足・足関節におけるスポーツ傷害の診断と治療	第5会場	12:00	13:00	60	
シンポジウム01	サッカー	第1会場	14:20	15:50	90	
シンポジウム02	野球	第2会場	14:20	15:50	90	
シンポジウム03	陸上(長距離・中距離・短距離)	第3会場	14:20	15:50	90	
シンポジウム05	柔道	第4会場	14:20	15:50	90	
シンポジウム06	バスケット	第5会場	14:20	15:50	90	
シンポジウム07	ラグビー	第6会場	14:20	15:50	90	
教育研修講演01	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツドクターの役割	第1会場	17:10	18:10	60	

9月12日(土)

教育研修講演04	前十字靭帯再建術:スポーツパフォーマンスの向上と再損傷予防	第1会場	8:25	9:25	60	
シンポジウム09	中高年のスポーツ損傷	第2会場	8:25	9:55	90	
シンポジウム11	学童期のスポーツ損傷	第3会場	8:25	9:55	90	
教育研修講演05	グロインペインの診断と治療・予防(MRIによる新たな病態解明への進歩の可能性)	第1会場	9:35	10:35	60	
ランチョンセミナー06	スポーツ選手における半月板損傷の治療戦略	第1会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー07	スポーツに伴う膝関節軟骨傷害の病態と治療	第2会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー08	リハビリテーションロボットの開発	第3会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー09	ハイパフォーマンスアスリートに対するメディカルサポート: RTP, IP, HPのミッションとHCP連携	第4会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー10	スポーツによる手・手関節の外傷・障害	第5会場	12:00	13:00	60	
特別企画(文化講演)	チームワークとコミュニケーション	第1会場	13:15	14:15	60	
企画レクチャー	開業医に役立つ実践セミナー	第1会場	14:40	15:25	45	
シンポジウム08	膝関節のスポーツ損傷:ACL損傷	第1会場	15:30	17:00	90	
シンポジウム10	肩関節のスポーツ損傷:投球障害肩に対する治療戦略	第2会場	15:30	17:00	90	
シンポジウム12	足・足関節のスポーツ損傷:アキレス腱傷害の最新治療戦略	第3会場	15:30	17:00	90	
シンポジウム13	肘関節のスポーツ損傷: 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の様態と対応 病態に即した治療を目指して	第4会場	15:30	17:00	90	
シンポジウム14	股関節のスポーツ損傷:寛骨臼関節唇損傷	第5会場	15:30	17:00	90	
シンポジウム15	手関節のスポーツ損傷:TFCC損傷	第6会場	15:30	17:00	90	

合計4時間(240分)以上の聴講で義務研修の修了実績となります。

合計

分

フリガナ
氏名
